

# 静岡市内河川における水棲種の生息調査

## *A Habitation Survey of the Aquatic Class in the River in Shizuoka-Shi*

岩崎行伸

静岡市には幾つかの二級河川が市内を流れている。これらの河川に、どのような特色や水棲種が生息しているかについて 2003 年から生息調査を継続している。採集確認の漁具はタモ網と餌釣り（ミミズ）である。これらの河川の水量は巴川を除き比較的少なく、特に年々の梅雨前戦の停滞と夏場の本土台風来襲による降雨量が、秋季から冬季にかけての流水量は略水枯れの状態であった。

以下に各河川の水棲種のこれまでの生息確認種についてまとめた。

- 1) 麻機川（遊水池・巴川上流）：オイカワ・ヘラブナ・ギンブナ・カマツカ・タモロコ・アユ・シマドジョウ・タイリクバラタナゴ・カムルチ・ナマズ・モツゴ・ウナギ・シマヨシノリ・ボラ・スジエビ・ヌマエビ・ミナミヌマエビ・ヌカエビ・ヌカエビ・サワカニ・アメリカザリガニ、スッポン・マルタニシ、21種。

麻機遊水池の3月において、採集の抱卵スジエビの体長（額角）と体重は47~52mm, 1.4~1.6gであった。体長15~18mmの稚子が確認されている。額角体長と抱卵数の間には、 $y=10.602x-364$  ( $R^2=0.708$ )、体重との間には  $y=96.516x-44.78$  ( $R^2=0.759$ )。麻機遊水池で採集されたヘラブナ（ゲンゴロウブナ）と水槽飼育により得た、全長と体重の間には、自然界： $y=0.0169x^{2.926}$  ( $R^2=0.955$ )、飼育下： $y=0.001x^2-470$  ( $R^2=0.993$ )、ヘラブナの成長は、1年目11.5cm、2年目18cm、3年目24cmに成長することが知られる。

- 2) 吉田川：アマゴ・アブラハヤ・ホトケドジョウ・シマドジョウ・テナガエビ・ヒラテテナガエビ・オオヨシノボリ・シマヨシノボリ・ルリヨシノボリ・サワカニ・モクズカニ・アメリカザリガニ・カワニナ・チチブ、13種。

10月において、アマゴ（全長170-210mm）を釣獲している。



図3. 静岡市駿河区河川（谷田・吉田川）

3) 塩田川：オイカワ・ヌマチチブ・アブラハヤ・ギンブナ・テナガエビ・ヒラテテナガエビ・シマドジョウ・ドジョウ・モクズカニ・サワカニ・アメリカザリガニ、11種。

塩田川/清水(10-12月において、オイカワの稚仔(35mm)、小型魚(52mm)、中型魚(67mm)、大型魚(77mm)等を採集・釣獲している。オイカワの全長と体重の関係は、 $\text{♀ } y = 0.003x^{2.168}$  ( $R^2=0.994$ )、 $\text{♂ } y = 1E-0.4x^{2.447}$  ( $R^2=0.994$ )

4) 庵原川河口：シラスウナギ・ウナギ・シロウオ・ミミズハゼ・ヒナハゼ・マハゼ・ウキゴリ・ボラ・ヌマチチブ・テナガエビ・ヒラテテナガエビ・ヌマエビ・スミウキゴリ・サワカニ・モクズカニ・アメリカザリガニ・アカテガニ・ケフサイソガニ、16種。

3-4月において、シラスウナギ(全長95mm,体重0.8g)、シロウオの採集確認されている。



図1. 静岡市葵区(麻機湿地遊水池)

5) 興津川：シラスウナギ・ウナギ・シロウオ・カマツカ・アユ・アユカケ・カワムツ・ヌマチチブ・オイカワ・ウグイ・シマヨシノボリ・アシシロハゼ・ウキゴリ・テナガエビ・ヒラテテナガエビ・ヤマトヌマエビ・ヌマエビ・ヌカエビ・サワガニ・モクズガニ・アメリカザリガニ、24種。

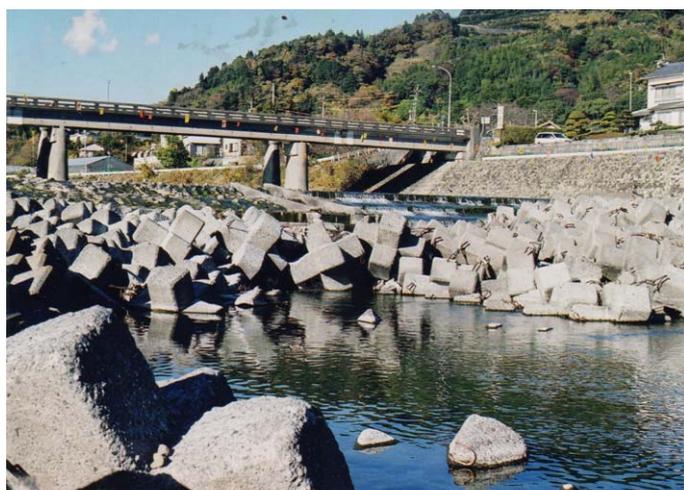


図2. 静岡市清水区(興津川)

河口域において、抱卵テナガエビ55-72mm(額角体長)、1.9-5.8g(体重)を確認している。清水/塩田川(10-12月)において、オイカワの稚仔(35mm)、小型魚(52mm)中型魚(67mm)、大型魚(77mm)を採集・釣獲している。オイカワの全長と体重の関係は、

$$\text{♀ } y=0.003x^{2.168} (R^2=0.994), \text{ ♂ } y=1E-04x^{2.4472} (R^2=0.994)$$

謝辞：本調査には東海大学/海洋学部/水棲環境研究会のご協力を得たことを付記し、ここに、これまでの幹部及び部員各位に対して感謝の意を表する。

#### 参考文献

- 1) 淡水魚(2000):フィールドベスト6図鑑、(株)学習社、木村義志監修
- 2) 淡水産エビ・カニハンドブック(2008): (株)文一総合出版、山崎浩二著
- 3) 海鳴会 (2005・2007) :海鳴メ-ルマガジン 5、6、12号、geocities.jp/ 岩崎行伸著

#### 添付資料

図1. 静岡市葵区 (麻機湿地遊水池)

図2. 静岡市清水区 (興津川中流域)

図3. 静岡市駿河区 (谷田・吉田川)

---

水棲&環境研究、会員：日本野鳥の会、自然観察研究会、昆虫写真研究会